



福島地区連合ニュース

発行所／福島地区連合会 発行人／成田威文 福島市仲間町4-8ラコパ4階 TEL526-0123 fax526-0124

福島地区連合第31回定期大会を開催



2022～2023年度福島地区連合役員

役職名	氏名	構成組織	
議長	菅井謙一	JAM	
議長代理	松原喜憲	電機連合	
副議長	丹野隆央	自治労	新任
	鈴木裕治	自動車総連	
	相馬一浩	情報労連	新任
	亀山拓也	電力総連	
	佐藤信也	JP労組	
	国嶋 章	私鉄総連	
事務局長	成田威文	UAゼンセン	
事務局次長	國分康博	自治労	新任
	荒 淳也	UAゼンセン	
	穴澤 透	JAM	
幹事	阿部孝弘	JR総連	新任
	向山洋央	運輸労連	
	坂田純槻	フード連合	
	佐藤智行	国公総連	
	沼田 隼	ゴム連合	
	南 芳克	全水道	
	仁平 亮	森林労連	
	佐藤広治	政労連	
	松元 秀	全労金	
	角田倫平	全銀連合	
		青年女性委員会	
会計監査	斎藤俊之	ヘルスケア労協	
	高橋優彰	労済労連	

福島地区連合会第31回定期大会は、12月4日（土）ホテル福島グリーンパレスで開催された。冒頭、菅井議長が「このコロナ時代の労働運動をどの様に展開すべきか、労働組合の存在意義をどう高めていくのか、模索しながら福島の労働運動をけん引出来る存在となるよう努力していく」とのあいさつ後、来賓の連合福島今野会長、金子衆議院議員、木幡福島市長から祝辞を頂いた。

議事では、前年度活動報告、2022～2023年度運動方針(案)並びに予算(案)が示され、満場一致で可決決定された。

また役員の変更も行われ、新年度の体制が整った。

最後に、菅井新議長のガンバロー三唱をもって第31回定期大会は閉会となった。

福島市へ令和4年度予算編成に向けた要請



12月3日（金）福島市役所にて、福島地区連合「福島市令和4年度予算編成に向けた要請」を行った。

市側から木幡市長が、地区連合からは菅井議長、松原議長代理、丹野副議長、成田事務局長が出席した。

「産業・就労・雇用課題」「資源・環境・エネルギー課題」「地域再生とまちづくりの課題」をはじめ、9分野26項目について要請を行った。

市長に要請書を手渡し、菅井議長から挨拶、成田事務局長から内容の説明後、意見交換を行った。

市長からは、「今、そして未来の福島市を元気にするには何をすべきか一緒に考えましょう」と挨拶があった。

福島に住み、働く人たちが安心して暮らせる地域社会を目指し、今後も自治体への要請に取り組んでいきます。